

報告第7号

一般財団法人「清和文楽の里協会」の経営状況について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、一般財団法人「清和文楽の里協会」の経営状況について、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第173条の2に定める書類を添付し報告する。

令和2年6月4日提出

山都町長 梅 田 穰

令和元年度  
事業報告書  
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

一般財団法人清和文楽の里協会

## 1. 一般財団法人清和文楽の里協会

### (1) 法人の概況

#### ① 法人の概況

一般財団法人清和文楽の里協会は、伝統芸能清和文楽を核とした農村文化と自然を生かして、地域の文化水準の高揚と地域の活性化を図り、住民福祉の向上と充実に寄与するための清和文楽邑及び、豊かな自然の中での天体観測又は天文教育の普及及び都市と農村の地域間交流を図り、併せて青少年の健全育成に資することを目的とした清和高原天文台を運営する為に平成9年に設立されました。

#### ② 設立年月日 平成9年4月1日

#### ③ 事業（定款第4条）

- ・清和文楽の保存伝承及び後継者の育成
- ・清和文楽館の管理運営
- ・清和地域の食文化の振興
- ・清和物産館の管理運営
- ・清和地域の自然に関する調査研究及び広報活動
- ・清和高原天文台関係の管理運営
- ・山都町住民の文化活動の促進
- ・前各号のほか、この協会の目的達成上必要な事業

#### ④ 主たる事務所 熊本県上益城郡山都町大平 152 番地

#### ⑤ 役員等に関する事項

##### 役員等

理事 坂本美喜雄(理事長)、坂本英博、川口泰介、原住寿秋

評議員 渡辺民生、片山勇次、荒木一幸、白鷹正行、渡辺八千代、平川知恵美、  
原田さゆり

監事 澤村祐治、春高 一

#### ⑥ 職員に関する事項

清和文楽館 飯星直子、佐藤義和、岡本 翔

清和物産館 上田真代、渡辺奈津子

清和高原天文台 渡辺 久 (兼 営業)、山下真衛

営業 東 美香

#### ⑦ 許認可等に関する事項 平成23年3月18日一般財団法人移行認可 熊本県知事

### (2) 沿革

平成4年4月25日 清和文楽館落成

平成5年4月25日 清和高原天文台落成

平成6年4月25日 清和物産館落成

平成9年3月31日 財団法人清和村文楽の里協会設立 理事長 甲斐 敏就任

平成10年4月 天文台宿泊棟全10棟完成

平成11年4月25日 レストラン星座の森落成

平成11年6月8日 理事長 兼瀬哲治就任

平成13年4月1日 道の駅 清和文楽邑落成  
 平成16年4月24日 清和郷土料理館落成  
 平成16年11月30日 財団法人清和文楽の里協会へ名称変更登記  
 平成17年5月26日 理事長 甲斐利幸就任  
 平成18年4月1日 指定管理者制の下管理運営  
 平成19年3月27日 理事長 福田幸一就任  
 平成20年3月 栗加工施設物産館敷地へ移転  
 平成20年12月 新公益法人制度施行（特例民法法人へ）  
 平成21年4月1日 指定管理体制の下で運営開始（期間5年）  
 平成21年5月25日 理事長 福田幸一再任  
 平成23年4月1日 一般財団法人へ移行登記  
 平成25年6月19日 理事長 鈴木幸生就任 評議員、理事監事改選  
 平成26年4月1日 指定管理体制の下で運営開始（期間5年）  
 平成27年6月16日 理事長 鈴木幸生再任 評議員、理事改選  
 平成28年11月 西日本文化賞受賞  
 平成29年6月5日 理事長 坂本美喜雄就任 理事改選  
 平成31年4月1日 指定管理体制の下で運営開始（期間5年）  
 令和元年6月20日 理事長 坂本美喜雄再任 評議員、理事改選

### (3) 加盟組織

熊本県観光連盟／道の駅熊本県分科会／熊本県公立文化施設協議会／全国公益法人協会／熊本東法人会／熊本労働基準協会／上益城観光推進協議会／山都町観光協会／NTTユーザー協会／町村会／JTB 観光券契約店連盟／熊本教育旅行誘致協議会／山都町商工会／熊本県博物館連絡協議会

### (4) 管理施設の概要

施設名	主要用途	主な設備
清和文楽館	劇場・資料館・文化ホール	客席200席
清和物産館	物産展示即売、食文化試食販売	食堂120名
清和郷土料理館	食文化試食販売・多目的ホール	大食堂120名、個室20名
栗加工所	栗菓子製造	
清和高原天文台	天体観測・宿泊・食堂	天文台、宿泊棟10棟、レストラン
道の駅トイレ 及び駐車場	公衆トイレ 駐車場	男子トイレ5、女子トイレ4 多目的トイレ1、駐車帯59台（大型3）

## 2. 全体行事経過

期 日	行 事	備 考
5月23日	決算監査	平成30年度決算監査
5月30日	理事会	平成30年度決算について
6月20日	評議員会	平成30年度事業報告及び収支決算報告について 評議員、理事及び監事の選任について
6月20日	理事会	代表理事選任について
7月3日	理事会	5月末実績について
7月26日	理事会	6月末実績について
9月6日	理事会	7月末実績について
10月1日	上半期実地棚卸	実地棚卸
10月30日	上半期決算監査	上半期決算監査
10月30日	理事会	上半期決算報告
12月5日	理事会	10月末実績について
1月27日	理事会	12月末実績について
2月27日	理事会	1月末実績について、令和2年度事業計画について
3月26日	理事会	2月末実績について
3月31日	決算実地棚卸	年度末実地棚卸

## 3. 利用者数等

[単位：人件]

施 設	項 目	令和元年度	平成30年度
文楽館 (人)	公 演	5,052	5,321
	見 学	1,271	899
	そ の 他	312	0
	合 計	6,635	6,220
天文台 (人)	天文台	3,464	3,640
	宿 泊	2,033	1,969
	合 計	5,497	5,609
物産館 カウンター数 (件)	売 店	65,372	52,817
	食 堂	22,536	12,743
	合 計	87,908	65,560

物産館：カウンター数は9月よりPOSレジ入替、券売機導入の為、前年度とは異なります。

## 各施設の事業報告

### (1) 清和文楽館

本年度は、後継者育成として教育委員会と連携し文楽講座を開催しました。小学生の部（4・5・6年生）に9名、一般の部に8名応募があり毎週水曜日に太夫・三味線・人形遣いに分かれ清和文楽を気軽に習えるよう配慮し実施しました。3月には成果発表を行う予定でしたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

また、「一ノ谷嫩軍記」の8年ぶりの再演を目指し、淡路人形座の指導を受け「薪文楽」で上演することが出来ました。

「寿式三番叟」をテープで上演していましたが生演奏で出来るよう、太夫・三味線を鶴澤燕翔先生、太鼓を中村花誠先生、笛を藤舎仁鳳先生に指導頂き技芸習得に取り組み、新春公演や山都町成人式、賀詞交歓会などで上演することが出来ました。

本年度は、ラグビーワールドカップや女子ハンドボール世界選手権大会、来年度の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を文化の面から国際大会を盛り上げるとともに、熊本文化の魅力を発信するための事業「2019年度熊本文化プログラム事業」で、県内10カ所で公演しました。「雪おんな」の英語・韓国語・中国語表記のパンフレットやポストカードなど作成し配布しました。

その他、熊本に残る伝統芸能にふれる「熊本県いきいき芸術体験教室」事業で県内の小中学校8校で公演しました。

また、熊本県立劇場のアウトリーチ事業で伝統芸能を分かりやすく楽しく伝える技術を習得するためのワークショッププログラム研修を実施しました。講師は、淡路人形座に依頼しました。

- ・見学売上 536千円（前年度 374千円）
- ・公演鑑賞売上 6,273千円（前年度 5,604千円）
- ・出張公演 2,665千円（前年度 4,298千円）
- ・公演回数 187回（前年度 174回）

### (施設管理部門)

展示棟ガラス取替（町負担）

文楽館楽屋1階、2階エアコン取替（町負担）

管理運営に関する基本協定書に基づいて良好状態を維持管理し館内の清掃業務、緑化管理、保守点検、防火管理などサービス面、安全面について管理を行いました。また、老朽化・経年劣化による施設・設備の営繕箇所については町へ随時報告しています。

## (伝承事業)

開催日	事業名	動員数等(人・回) 元年度/30年度	備考
通年	定期公演・予約公演	187回/174回	ミニ公演含む
4月27日	清和文楽 春の豊作祈願公演	173人/157人	傾城阿波の鳴門
4月28日～5月7日	GWフェスタ	294人/250人	9回 阿波ミニ むじな、雪おんなミニ
8月10日～15日	おかえりなさいフェスタ	104人/105人	5回 むじな・雪おんなミニ
9月2日～9/4日	「一ノ谷嫩軍記」人形練習		淡路人形座 吉田史興氏
9月14日	清和文楽の里まつり	380人/337人	3回 雪おんなミニ
10月5日	薪文楽	221人/176人	日高川・一ノ谷嫩軍記
11月10日	清和文楽と神楽共同公演	28人	二瀬本神社神楽
11月24日	清和文楽と神楽共同公演	22人	高畑阿蘇神社神楽
12月8日	清和文楽と神楽共同公演	51人	白石神楽
1月2日	新春特別公演・花童特別出演	92人/133人	寿式三番叟・日高川
2月5日～7日	アウトリーチ事業		指導 淡路人形座
7月～12月	太夫・三味線研修	6回	指導 鶴澤燕翔氏
7月～12月	太鼓研修	7回	指導 中村花誠氏
7月～12月	笛研修	7回	指導 藤舎仁鳳氏

## (対外事業)

開催日	事業名	備考
9月16日	日田市石井町出張公演	石井町2丁目自治会
9月24日	水前寺公演(能楽殿)出張公演	熊本文化プログラム お菓子の香梅
9月25日	玉名市立伊倉小学校出張公演	いきいき芸術体験教室
9月26日	筑紫野市民図書館出張公演	筑紫野市民図書館
10月8日	錦町立西小学校出張公演	いきいき芸術体験教室
10月8日	水上村立水上中学校出張公演	いきいき芸術体験教室
10月11日	小田温泉芋煮会出張公演	小田温泉観光組合
10月12日	城彩苑わくわく座出張公演	熊本文化プログラム
10月14日	健軍文化ホール出張公演	熊本文化プログラム
10月15日	天草市立本町小学校出張公演	いきいき芸術体験教室
10月28日	南阿蘇村立白水小学校出張公演	いきいき芸術体験教室
11月8日	通潤山荘出張公演	交通安全協会山都地区

11月9日	イオンモール熊本出張公演	熊本文化プログラム
11月17日	護国神社 城下町菓子祭り出張公演	城下町菓子祭り実行委員会
11月19日	八代市立植柳小学校出張公演	いきいき芸術体験教室
11月23日	清和文楽写真撮影	熊本文化プログラム
11月28日	湖東中学校出張公演	湖東中学校
11月30日	やまと文化の森出張公演	熊本文化プログラム
12月1日	八千代座出張公演	熊本文化プログラム
12月12日	熊本県立美術館出張公演	国際スポーツ
12月15日	くまモンスクエア出張公演	熊本文化プログラム
12月19日	苓北町立志岐小学校出張公演	いきいき芸術体験教室
12月19日	苓北町立富岡小学校出張公演	いきいき芸術体験教室
12月21日	宮嶋財団ホール出張公演	熊本文化プログラム
12月22日	通潤酒造出張公演	熊本文化プログラム
2月2日	力合小学校出張公演	清和文楽力合公演実行委員会

(自主文化企画事業)

開催日	事業名	動員数等(人) 元年度/30年度	備考
12月12日	文楽館杯グラウンドゴルフ大会	50/60	
12月14日	玄海竜二一座特別公演	312	

(中庭利用実績)

開催日	事業名	備考
4月～3月	グラウンドゴルフ (33回)	地元地区、各種団体、大会等
9月14日	文楽の里まつり会場使用	

(地元小中学校等に関する関連事業)

開催日	事業名	備考
5月～2月	文楽クラブ(清和小) 三味線指導 1回60分	12回 12月学習発表会
5月～3月	総合的な学習(清和小) 6年生対象 人形、太夫、三味線 1回60分	26回 12月学習発表会 2月6年生披露
8月8日・9日	文楽講座(清和小・清和中)	
6月～3月	文楽講座(小学生の部)	32回



6月～3月	文楽講座(一般の部)	35回
10月6日	文楽所作踊り(清和中学校)	薪文楽

(施設管理業務)

開催日	事業名	備考
通年	道の駅トイレ清掃(朝夕2回)	
通年	電気設備点検	1回/月(九州電気保安協会)
通年	浄化槽保守点検	2回/月(大谷清掃公社)
通年	閉館時の警備	業者委託(九州警備)
通年	文楽邑周辺美化作業(芝刈、草刈)	
8月30日	上益城消防立ち入り検査	
9月9日	消防用設備点検	業者委託(中九州アイエス)
10月17日	建築設備定期点検	業者委託(日本技術)
11月20日	通報・避難訓練	
3月4日	通報・避難訓練・消火訓練	業者委託(中九州アイエス)
3月16日	防火対象物点検	業者委託(中九州アイエス)

## 〔2〕清和物産館

清和物産館は25年目を迎えました。(経常収益計112,823千円、経常費用計100,256千円、経常利益は12,567千円)

本年度は、令和元年が5月からスタートしゴールデンウィークも10連休となり予想を上回る来客数と売上になりました。7月の連休と8月のお盆は、天候が悪く集客に繋がらず売上に影響しました。

また、10月からの消費税増税に伴い9月から新POSレジシステムへ移行しました。クレジットカードも使えるようになり、お客様の利便性が良くなりました。

1月から新型コロナウイルスの影響が出始め、清和中学校の食育の授業や一般団体のキャンセルが相次ぎました。2月後半からは、物産館入口と食堂券売機横に消毒液を設置し、換気を十分に行うなど感染拡大防止に努めました。食堂は座席数を減らし、仕切りを使い、数席をテラスに設ける事で3密を防ぐ対策を行いました。

部門毎の事業報告は次の通りです。

### (売店)

5月の10連休の売上が良かった事もあり、年度全体を通して良い結果となりました。またジビエの販売数も増え、昨年度より35.6%売上が伸びました。店内での販売も認知度が上がってきておりリピーターも増え、ふるさと納税や自社サイトでの販売も伸びてきています。

売場では、整理整頓はもちろんマンネリ化している陳列のレイアウトや商品の見直しなども行い、動きのある売場づくりを徹底しました。

2月3月は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、手作りマスクを出品される方が増えました。マスク不足が深刻だった為、ご来館のお客様に大変喜ばれ、予想以上の売上となりました。

### (栗加工)

確実に「清和の栗銘菓」を求めて遠方からご来店されるお客様が増えてきています。しかし、日持ちが短い為に期限切れを防ぐため、製造数が消極的になった事もあり昨年度とほぼ同等の結果となりました。菓子を製造出来る人員の育成と体制づくり、また、通常販売しているお菓子の他に、期間限定や数量限定などで新商品を開発していく事も必要です。

#### (野菜)

山都町全域から出荷者を募集した事で、売店での売上は昨年より2%増となりました。しかし、毎週出荷していた東京の2店舗が閉店となり、熊本地震後から行っていたイオン延岡店への出張販売も終了し、全体での売上は昨年から12.3%減となりました。出張販売と東京・大阪へのお荷物は減少する可能性が高いため、物産館での販売力を高めることが今後の課題となります。これまで以上に土日祝日やイベント時に、重点的に野菜の販売が出来るような体制をとることが必要です。

#### (食堂)

欠員だった人員を、6月から1名11月から更に1名補充する事によって体制を整えました。守るべき清和の郷土料理の味も伝えつつ、一般客や団体の対応は臨時応援を入れ、皆で協力して行いました。

一昨年から引き続き「ジビエ」のメニューにも取り込み、通常メニューの「ジビエカレー」や予約販売の「陶板焼き」「ジビエハンバーグ」も好評をいただいています。「ジビエハンバーグ」については、通常メニューとして簡単に提供出来るように、冷凍の技術を用いて開発に取り組みました。

食堂の売上は昨年より12%増となりましたが、食材費は昨年より5%ほど抑える事が出来ています。

また、消費税増税に伴うPOSシステムの移行のタイミングで券売機の導入を行い、販売単価の見直しも行いました。他にも、バラバラに配置されていた給茶機と製氷機を食堂内に集約することで、レジ周りに配置していた人員を調理・配膳に回すことが出来、全体の効率が上がりました。

#### (研修)

食品表示に伴う研修会（おもに表示方法の確認）

野菜出荷者と物産館スタッフ合同で視察研修。天草方面。

#### (修繕)

食堂給茶機移設(協会負担)/製氷機移設(協会負担)

#### (購入)

食堂券売機(山都町負担)/売店POSレジシステム導入(協会負担)

#### (設置)

食堂コーヒーマーカー設置

## (主な行事)

日付	行事名	行事内容
4/27	春の豊作祈願祭	大川阿蘇神社にて公演(弁当付き)
4/28~5/6	GWフェスタ	たけのご御膳 対面販売(ヤマメ・ジビエ等)他
6/5	物販	福岡市役所前物販 農産物ブランド化推進協議会
7/14	物販	関西山都会(大阪)
7/27~31	絵本カーニバル	郷土料理館使用(一部芝生も利用)
8/10	スターフェスタ	カレー・おでん等販売
8/10~15	おかえりなさいフェスタ	対面販売(ヤマメ・ジビエ等)
8/30	物販	有機農産物フェア(びふれす)
9/14	清和文楽の里まつり	
10/5	薪文楽	公演食事(約200名)
10/26	物販	山都町フェア(イオン嘉島)
11/17	物販	菓子祭り/護国神社(公演あり)
12/12	物販	県立美術館
12/15	物販	くまモンスクエア
12/25~27	お節詰込・発送	1,020個
1/1~3	お正月特別メニュー	食堂
1/5	賀詞交歓会	食事(69名)

### 〔3〕清和高原天文台

清和高原天文台は、平成5年の開館より26年目を迎え山都町指定管理者として第4期1年目のスタートを切りました。

令和元年度の収支決算額は、全体収入額23,397千円（うち指定管理委託料5,879千円）、経常費用合計23,318千円、経常利益は79千円でした。8月前半まで順調な伸びを見せていたものの、それ以降から天候不良、阿蘇火山の降灰、年度末の新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け天体観測及び宿泊運営に支障を来しました。

インターネット（じゃらんネット）による取引額は10,867千円で全体収入の約46%を占めました。

9月より地域おこし協力隊員1名（山都町採用職員）が加わり、受付業務の見直し、館内の演出、見学メニューの充実化など課題解消に向けた業務に取り組みました。

10月からの消費税増税においては、ポスレジ及びクレジットカード決済システムを導入したことにより受付業務が円滑になりました。

#### （天体観測事業）

令和元年度の観測者数は3,464人（前年度3,640人）でした。特に8月後半の天候不良が昨年の観測者数を下回る要因となりました。

主な開催行事として凧揚げイベント、清和高原スターフェスタ、中秋の名月観望会、こたつかんぼう会、初日の出観望会、真冬の星空観望会を実施しました。

また、地域住民が主催となった「清和高原の星空を活用したまちづくり補助事業」にも一緒に取り組み、イベント企画講座、天体写真講座、星空案内講座、SNS講座、イベント企画講座、国立天文台准教授の講演会など様々な事業を開催するなど、地域住民との交流にも繋がりました。

熊本県内小学校の社会科見学の受け入れを次の通り行いました。

9/5 泗水西小3.4年生25名

10/7 泉第8小4年生17名

10/21 白水小4年生18名

10/24 豊野小4年生34名

11/7 海東小4年生18名

(宿泊施設及び食事提供に関する事業)

本年度の宿泊利用者数2,033人(前年度1,969人)、利用棟数は573棟(前年度611棟)でした。

宿泊部門では、食事付きプランを提供しました。食事内容は、焼肉、ジビエ焼肉、郷土料理など選べるプランを提供するなど、地域の施設とも連携し地元食材を積極的に活用しました。

食事付きプランの他、貸しロッジプランを提供し、部屋にあるキッチンや設備を活かした自炊のできる宿としても対応しました。

季節に応じて、特典付き宿泊プラン(凧たこあがれプラン、ブルーベリー狩りプラン、五ヶ瀬ハイランドスキープラン、なかはた農園コラボイチゴ狩りプラン)の販売も行い、稼働率アップに努めました。

インターネットによる宿泊受付を拡大していく為、新たなホームページ作成の契約を専門業者と締結し、新年度開設に向けて準備を進めました。

(その他の事業)

周辺の芝生広場を活かすため、ゴールデンウィークに凧揚げイベントを開催したり、グラウンドゴルフ会場として地域住民へ芝生広場を提供しました。また、天体写真撮影の会場としても写真愛好家に広場を提供しました。

○芝生広場の利用状況

- ・5/5 清和高原の大空で凧をあげよう 35名
- ・6/20 清和支部グラウンドゴルフ 60名
- ・7/6 朝日敬老会グラウンドゴルフ 30名
- ・7/12 仮屋グラウンドゴルフ 10名
- ・7/18 高砂会グラウンドゴルフ 50名
- ・7/29 山瀬杯グラウンドゴルフ大会 100名、
- ・9/8 郷野原地区グラウンドゴルフ 50名
- ・9/20 御所さくら会グラウンドゴルフ 20名
- ・10/17 清和支部グラウンドゴルフ 60名

## (月別事業)

開催日	行事名	備考
5/5	清和高原の大空で凧をあげよう	35名参加・熊本凧の会協力
7/7~8/7	七夕観望会	館内に七夕飾り
8/1~8/31	山都町立小中学校書道、絵画展	書道3校131点、絵画3校122点
8/11	清和高原スターフェスタ	269名参加 小雨決行
8/12~8/13	ペルセウス座流星群観望会	118名参加 両日天候不良
9/13~14	中秋の名月観望会	84名参加
10/11~12/15	こたつかんぼう会	115名参加
元旦 6時~8時	初日の出観望会	約100名、甘酒振舞い
2/3~2/29	真冬の星座観望会 (パルケイ、カープス)	93名参加

## (清和高原の星空を活用したまちづくり事業)

講座名	開催日	備考
天体写真撮影講習	12/26、2/15、3/20	講師：有馬先生、影山先生
星空観測、案内講習	1/18、2/11、3/1、3/6	講師：野村先生、山田先生
SNS講習会	12/26、3/6	講師：松川先生
企画、運営講習	12/22、1/18、2/11	講師：平塚先生
講演会	2/15、2/16	講師：国立天文台縣先生
天体写真展示会	3/25~	天文台館内

## (施設管理)

- 天文台 館内外の清掃、備品の維持管理、建物点検
- 宿泊棟 室内の清掃、備品の維持管理、建物点検
- レストラン 店内の清掃、備品の維持管理、建物点検
- 閉館時の警備 業者委託 (天文台、レストラン)
- 防犯対策 防犯カメラの設置 (館内外3か所設置)、防犯シール
- 浄化槽管理 業者委託 (定期点検、浄化槽内清掃、排水管の清掃)

- 消防訓練            通報、避難誘導、消火訓練（11月、3月）
- 環境整備            敷地内の芝刈り及び草刈り
- 樹木管理            剪定、消毒、紅葉植栽

（営繕実績）

天文台施設は26年が経過し、建物の老朽化、設備・備品の劣化が進行しており、緊急性の高い案件から修繕を実施しました。ただ、緊急を要する修繕箇所は天文台、宿泊棟、レストランの各施設に複数残っており、これには多額の費用と長期化が予想されます。優先順位をつけて、計画的に営繕を進めていきます。

○協会負担

- ・宿泊棟デッキ4棟補修（4月）
- ・天文台天井梁補修（10月）
- ・天文台館内壁、天井塗装（3月）

○町負担

- ・宿泊棟デッキ4棟補修（4月）
- ・天文台テラスのタイル補修（9月）
- ・天文台ライブカメラ交換（12月）
- ・宿泊棟火災報知器交換10棟（2月）
- ・天文台トイレ改修（3月）



決 算 報 告 書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

熊本県上益城郡山都町大平152

一般財団法人 清和文楽の里協会

貸借対照表内訳表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等会計			その他会計			法人会計		合計
	清和文楽館	天文台	物産館	物産館	法人会計	法人会計			
I 資産の部									
1. 流動資産									
現金預金	2,399,423	2,450,322	11,826,698		973,401		17,649,844		
未収金	64,206	154,530	579,958		0		798,694		
前払金	26,675	23,620	8,830		0		59,125		
貯蔵品	0	121,430	156,035		0		277,465		
商品	0	124,709	221,878		0		346,587		
材料 (物産館)	0	0	287,363		0		287,363		
加工材料 (物産館)	0	0	2,432,897		0		2,432,897		
材料 (天文台)	0	62,425	0		0		62,425		
仮払金	0	500,000	0		0		500,000		
流動資産合計	2,490,304	3,437,036	15,513,659		973,401		22,414,400		
2. 固定資産									
(1) 基本財産									
基本財産預金	0	0	0		30,000,000		30,000,000		
基本財産合計	0	0	0		30,000,000		30,000,000		
(2) 特定資産									
後継者育成預金	9,525,045	0	0		0		9,525,045		
設備投資修繕資金	0	0	0		39,041,333		39,041,333		
協会備品資金	0	0	0		2,532,000		2,532,000		
財政運営資金	0	0	0		23,330,388		23,330,388		
特定資産合計	9,525,045	0	0		64,903,721		74,428,766		
(3) その他固定資産									
車両運搬具	2	0	1		1		4		
什器備品	2	618,334	1,920,368		0		2,538,704		
建物付属設備	0	0	2,538,450		0		2,538,450		
一括償却資産	47,334	0	57,333		0		104,667		
その他の固定資産合計	47,338	618,334	4,516,152		1		5,181,825		
固定資産合計	9,572,383	618,334	4,516,152		94,903,722		109,610,591		
資産合計	12,062,687	4,055,370	20,029,811		95,877,123		132,024,991		
II 負債の部									
1. 流動負債									
買掛金	0	0	1,761,634		0		1,761,634		
未払金	1,628,951	965,443	2,571,769		974,661		6,140,824		
前受金	25,635	0	2,380		0		28,015		
預り金	0	0	146,255		1,962		148,217		
内部会計仮受金	0	0	0		0		0		

(単位：円)

科	目	実施事業等会計			その他会計			法人会計		合計
		清和文楽館	天文台	物産館	法人会計	法人会計				
	仮受金	142,740	37,810	195,991	100,386				476,927	
	未払法人税等	0	0	71,000	0				71,000	
	未払消費税等	528,052	429,130	2,072,018	0				3,029,200	
	流動負債合計	2,325,378	1,432,383	6,821,047	1,077,009				11,655,817	
2.	固定負債	0	0	0	0				0	
	固定負債合計	0	0	0	0				0	
	負債合計	2,325,378	1,432,383	6,821,047	1,077,009				11,655,817	
Ⅲ	正味財産の部									
1.	指定正味財産									
	基本財産	0	0	0	0			30,000,000	30,000,000	
	指定正味財産合計	0	0	0	0			30,000,000	30,000,000	
2.	一般正味財産									
	一般正味財産	9,737,309	2,622,987	13,208,764	64,800,114				90,369,174	
	正味財産合計	9,737,309	2,622,987	13,208,764	94,800,114				120,369,174	
	負債及び正味財産合計	12,062,687	4,055,370	20,029,811	95,877,123				132,024,991	

正味財産増減計算書内訳表  
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計		その他会計		法人会計		合計
	清和文楽館	天文台	物産館	法人会計	法人会計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
【基本財産運用益】	0	0	0	10,993	10,993	10,993	10,993
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0
【天文台販売収入】	0	305,140	0	0	0	305,140	305,140
物品販売売上	0	305,140	0	0	0	305,140	305,140
【郷土料理事業収入】	0	7,502,060	24,839,515	0	0	32,341,575	32,341,575
天文台郷土料理収入	0	7,502,060	0	0	0	7,502,060	7,502,060
物産館郷土料理収入	0	0	24,839,515	0	0	24,839,515	24,839,515
【受取利息収入】	85	77	67	267	267	496	496
受取利息	85	77	67	267	267	496	496
【利用料金収入】	10,978,451	9,439,874	94,430	0	0	20,512,755	20,512,755
公演料金収入	6,272,914	0	0	0	0	6,272,914	6,272,914
見学料金収入	536,102	0	0	0	0	536,102	536,102
観測料収入	0	1,390,109	0	0	0	1,390,109	1,390,109
宿泊利用料金収入	0	8,049,765	0	0	0	8,049,765	8,049,765
施設利用料金収入	184,345	0	94,430	0	0	278,775	278,775
企画事業収入	941,348	0	0	0	0	941,348	941,348
出張公演収入	2,665,400	0	0	0	0	2,665,400	2,665,400
派遣事業収入	378,342	0	0	0	0	378,342	378,342
【受託事業収入】	18,298,859	5,878,704	0	0	0	24,177,563	24,177,563
受託料収入	17,642,593	5,878,704	0	0	0	23,521,297	23,521,297
町費補助金等収入	656,266	0	0	0	0	656,266	656,266
【物産館販売収入】	0	0	81,393,249	0	0	81,393,249	81,393,249
物産館販売売上	0	0	81,393,249	0	0	81,393,249	81,393,249
受託販売手数料	0	0	36,304,525	0	0	36,304,525	36,304,525
受託販売売上	0	0	15,528,701	0	0	15,528,701	15,528,701
【加工事業収入】	0	0	29,560,023	0	0	29,560,023	29,560,023
加工事業収入	0	0	5,591,136	0	0	5,591,136	5,591,136
【雑収入】	26,371	270,770	905,134	2,658	2,658	1,204,933	1,204,933
雑収入	26,371	270,770	905,134	2,658	2,658	1,204,933	1,204,933
経常収益計	29,303,766	23,396,625	112,823,531	13,918	13,918	165,537,840	165,537,840
(2) 経常費用							
【事業費】	33,855,124	23,317,807	100,256,605	0	0	157,429,536	157,429,536
期首棚卸高	0	203,171	2,798,557	0	0	3,001,728	3,001,728
物品販売仕入	0	237,373	56,675,073	0	0	56,912,446	56,912,446
郷土料理仕入	0	2,704,207	7,814,615	0	0	10,518,822	10,518,822

(単位：円)

科	目	実施事業等会計			その他会計			法人会計		合計
		清和文楽館	天文台	物産館	法人会計	法人会計				
加工事業仕入		0	0	2,670,320			0		2,670,320	
期末棚卸高		0	308,564	3,098,173			0		3,406,737	
給料手当		12,939,496	6,811,491	7,289,263			0		27,040,250	
臨時雇賃金		6,714,874	4,366,929	11,437,903			0		22,519,706	
福利厚生費		1,268,291	579,228	410,037			0		2,257,556	
法定福利費		2,654,645	1,245,074	2,608,060			0		6,507,779	
旅費交通費		637,206	21,249	197,423			0		855,878	
通信運搬費		282,839	308,614	1,083,790			0		1,675,243	
事務用品費		281,184	83,479	60,172			0		424,835	
消耗品費		872,521	1,008,714	731,241			0		2,612,476	
修繕費		627,647	444,300	95,000			0		1,166,947	
印刷製本費		426,440	89,583	403,594			0		919,617	
燃料費		378,488	209,834	145,898			0		734,220	
光熱水料費		2,225,254	1,884,077	5,221,824			0		9,331,155	
賃借料		253,691	1,087,636	436,820			0		1,778,147	
保険料		110,750	52,915	163,040			0		326,705	
諸謝金		1,328,869	82,506	104,505			0		1,515,880	
租税公課		114,911	26,211	6,010			0		147,132	
支払負担金		214,501	6,779	196,084			0		417,364	
減価償却費		23,666	81,666	811,418			0		916,750	
会議費		9,260	0	0			0		9,260	
委託費		2,431,827	1,854,653	1,574,389			0		5,860,869	
販売促進費		0	0	112,478			0		112,478	
雑費		58,764	92,136	307,264			0		458,164	
研修費		0	144,546	0			0		144,546	
【管理費】		0	0	0			0		0	
役員報酬		0	0	0			0	6,268,405	6,268,405	
給料手当		0	0	0			0	1,820,000	1,820,000	
福利厚生費		0	0	0			0	1,830,500	1,830,500	
法定福利費		0	0	0			0	191,267	191,267	
会議費		0	0	0			0	71,442	71,442	
旅費交通費		0	0	0			0	160,115	160,115	
通信運搬費		0	0	0			0	421,407	421,407	
消耗品費		0	0	0			0	2,032	2,032	
修繕費		0	0	0			0	1,175	1,175	
印刷製本費		0	0	0			0	365,290	365,290	
保険料		0	0	0			0	15,710	15,710	
諸謝金		0	0	0			0	45,500	45,500	
租税公課		0	0	0			0	68,446	68,446	
支払負担金		0	0	0			0	37,619	37,619	
委託費		0	0	0			0	101,226	101,226	
		0	0	0			0	800,000	800,000	

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計		法人会計		合計
	清和文楽館	天文台	物産館	法人会計	法人会計		
減価償却費	0	0	0	160,403	160,403	160,403	
雑費	0	0	0	176,273	176,273	176,273	
経常費用計	33,855,124	23,317,807	100,256,605	6,268,405	6,268,405	163,697,941	
評価損益調整前経常増減額	△ 4,551,358	78,818	12,566,926	△ 6,254,487	△ 6,254,487	1,839,899	
当期経常増減額	△ 4,551,358	78,818	12,566,926	△ 6,254,487	△ 6,254,487	1,839,899	
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 6 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 6 ]	
【固定資産減損損失】	0	0	6	0	0	6	
什器備品除却損	0	0	6	0	0	6	
経常外費用計	0	0	6	0	0	6	
当期経常外増減額	0	0	△ 6	0	0	△ 6	
他会計振替額	11,431,640	1,712,326	△ 6,230,149	△ 6,913,817	△ 6,913,817	0	
当期一般正味財産増減額	6,880,282	1,791,144	6,336,771	△ 13,168,304	△ 13,168,304	1,839,893	
法人税、住民税及び事業税	0	0	71,000	0	0	71,000	
一般正味財産増減額	6,880,282	1,791,144	6,265,771	△ 13,168,304	△ 13,168,304	1,768,893	
一般正味財産期首残高	2,857,027	831,843	6,942,993	77,968,418	77,968,418	88,600,281	
一般正味財産期末残高	9,737,309	2,622,987	13,208,764	64,800,114	64,800,114	90,369,174	
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	30,000,000	30,000,000	30,000,000	
指定正味財産期末残高	0	0	0	30,000,000	30,000,000	30,000,000	
III 正味財産期末残高	9,737,309	2,622,987	13,208,764	94,800,114	94,800,114	120,369,174	
正味財産期末残高							

## 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

## ①棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品等の評価方法は、最終仕入原価法によっている。

## ②消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	30,000,000			30,000,000
小 計	30,000,000			30,000,000
特定資産				
後継者育成資金	9,525,045			9,525,045
設備投資修繕資金	42,314,813		3,273,480	39,041,333
協会備品資金	2,532,000			2,532,000
財政運営資金	23,330,388			23,330,388
小 計	77,702,246		3,273,480	74,428,766
合 計	107,702,246		3,273,480	104,428,766

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産預金	30,000,000	( 30,000,000)	( )	( )
小 計	30,000,000	( 30,000,000)	( )	( )
特定資産				
後継者育成資金	9,525,045	( )	( 9,525,045)	( )
設備投資修繕資金	39,041,333	( )	( 39,041,333)	( )
協会備品資金	2,532,000	( )	( 2,532,000)	( )
財政運営資金	23,330,388	( )	( 23,330,388)	( )
小 計	74,428,766	( )	( 74,428,766)	( )
合 計	104,428,766	( 30,000,000)	( 74,428,766)	( )

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
【文楽館】			
キャラバン	2,256,810	2,256,809	1
軽トラック	702,470	702,469	1
火の見櫓の段絵幕	367,500	367,499	1
阿波の鳴門 幕	420,000	419,999	1
手打レジ（一括償却資産）	71,000	23,666	47,334
【天文台】			
POSレジ・クレジット端末	700,000	81,666	618,334
【物産館】			
物産館売店改装工事	1,101,600	559,930	541,620
物産館食堂改装工事	3,132,000	1,435,500	1,696,500
物産館トイレ改修工事	507,600	207,270	300,330
軽ワゴン	880,000	879,999	1
POSレジ・クレジット端末（売店）	892,000	104,066	787,934
POSレジ・クレジット端末（売店）	892,000	104,066	787,934
値付けプリンター	390,000	45,500	344,500
手打レジ2台（一括償却資産）	86,000	28,667	57,333
【法人会計】			
サクシードバン	857,140	857,139	1
ソフトウェア	620,000	620,000	
販売管理システム	874,908	874,908	
合 計	14,751,028	9,569,203	5,181,825

## 5. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
高速充電器補助金	熊本県		156,266	156,266		
熊本文化プログラム助成金	熊本県立劇場		500,000	500,000		
合 計			656,266	656,266		

## 6. その他

特になし。



## 附属明細書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産預金	30,000,000			30,000,000
	基本財産計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	後継者育成預金	9,525,045			9,525,045
	設備投資修繕資	42,314,813		3,273,480	39,041,333
	協会備品資金	2,532,000			2,532,000
	財政運営資金	23,330,388			23,330,388
	特定資産計	77,702,246	0	3,273,480	74,428,766

令和2年5月23日

監 査 報 告 書

一般財団法人清和文楽の里協会  
理事長 坂本 美喜雄 様

一般財団法人清和文楽の里協会

監 事 澤 村 祐 治 

監 事 春 高 

私たち監事は、当協会の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行についての監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第99条第1項並びに一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第2項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当協会の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に伴い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書の監査結果

- ① 計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- ② 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、当協会の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。